

参加費無料

令和5年度 男女共同参画かわさきフォーラム

無料保育

動画配信のため保育の申し込みはありません。



ジェンダーで学ぶ メディア文化

手話通訳あり



メディア炎上事例からみる男女共同参画

私たちの社会では、新聞、テレビの従来型のメディアのほか、インターネットを通じた動画やSNSなどが融合したデジタル社会において、より多くの時間をメディアとともに過ごすようになりました。

フォーラムでは、メディアによる女性と男性のそれぞれの表現のされ方について、具体的な事例をもとにジェンダーの視点における課題についてお話しいただきます。

情報化社会のいま、ジェンダーの視点からメディアからの情報を読み解く方法を一緒に考えてみませんか。

令和6年3年14日（木）から20日（水）まで
講演を「動画配信」いたします！

2月10日に中原市民館で開催を予定しておりましたが、会場での講演は中止になりましたので、「動画配信」による開催に変更いたしました。

変更後リンク先

~~<https://www.youtube.com/watch?v=0w0i2NeXweM>~~

川崎市WEBページから御視聴ください。
<https://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000144812.html>



動画配信を視聴

申込

不要

動画配信リンクから御視聴ください。

配信期間

3月14日(木)から20日(水)まで



~~<https://www.youtube.com/watch?v=styFjR-7G1s>~~

※受講後はアンケートに御協力をお願いします。



講師

たなか

とうこ

田中 東子さん

東京大学大学院
情報学環・学際情報学府 教授

プロフィール

専門分野はメディア文化論、ジェンダー研究、カルチュラル・スタディーズ。早稲田大学大学院政治学研究所後期博士課程修了後、早稲田大学教育学部助手および助教、十文字学園女子大学准教授、大妻女子大学文学部教授を経て、現職。第三波以降のフェミニズムやポピュラー・フェミニズムの観点から、メディア文化における女性たちの実践について調査と研究を進めている。

主な著書

『ジェンダーで学ぶメディア論』（共著、世界思想社、令和5年）、『メディア文化とジェンダーの政治学—第三波フェミニズムの視点から』（世界思想社、平成24年）、『出来事から学ぶカルチュラル・スタディーズ』（共編著、ナカニシヤ出版、平成29年）、『私たちの「戦う姫、働く少女」』（共著、堀之内出版、令和元年）、『ガールズ・メディア・スタディーズ』（編著、北樹出版、令和3年）など

【主催】川崎市、かわさき男女共同参画ネットワーク <https://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000136012.html>

【問合せ】川崎市市民文化局人権・男女共同参画室

（電話）044-200-2300（FAX）044-200-3914（メール）25danjo@city.kawasaki.jp

